

2022年12月14日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(東証スタンダード市場・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 03-6311-6641

**株式会社オリエンタルコンサルタンツ**  
**日建連表彰 2022 において第3回土木賞を受賞**  
**東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事**

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が設計に関わった「東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事」が、一般社団法人日本建設業連合会主催の日建連表彰 2022 において、第3回土木賞を受賞いたしました。

「東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事」では、東京臨海部で巨大な鋼殻を分割製作し、東京湾を海上輸送、浮遊ヤードに係留してコンクリート打設を行うなどの工夫をしました。工程上のボトルネックとなる最終継手を省略する「キーエレメント工法」を採用し、可とう性継手には地震時の大きな変位に追従可能な「クラウンシール式継手」を採用しました。沈埋函の沈設管理には CIM を活用した高精度の管理を行いました。南北線は、海の森トンネルとして 2020 年 6 月に開通しております。

同社では、今後もインフラ整備・保全、防災、交通、地方創生を重点化事業として位置づけ、技術の高度化、総合化を推進し、社会価値創造企業の実現に向け、積極的に事業を進めて参ります。

日建連表彰土木賞とは

日建連では、1960年より建築分野のBCS賞の表彰が行われています。  
2011年に新・日建連の発足以降、土木・建築の両分野に活動の場が  
拡がっていることから、活動領域を踏まえた新しい表彰制度が設けられました。

<https://www.nikkenren.com/doboku/prize/>



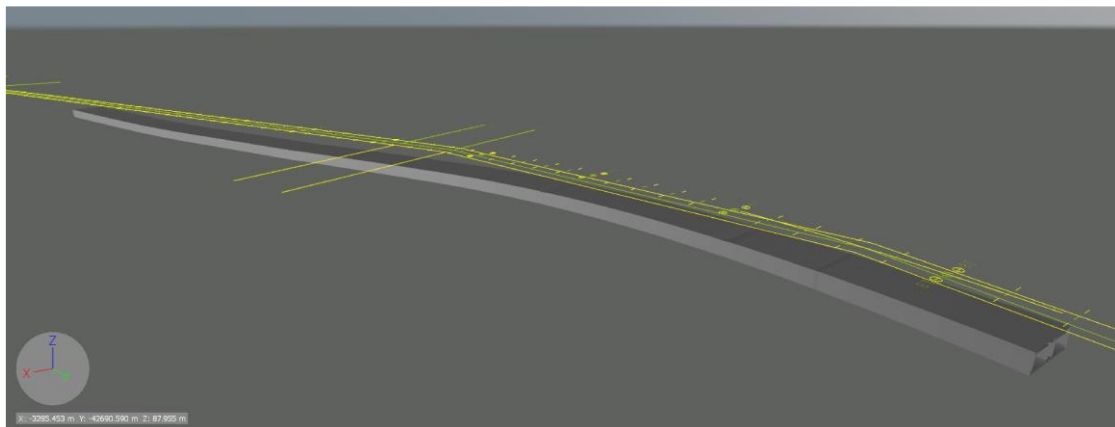
日建連表彰  
土木賞

## 日建連表彰2022 第3回土木賞

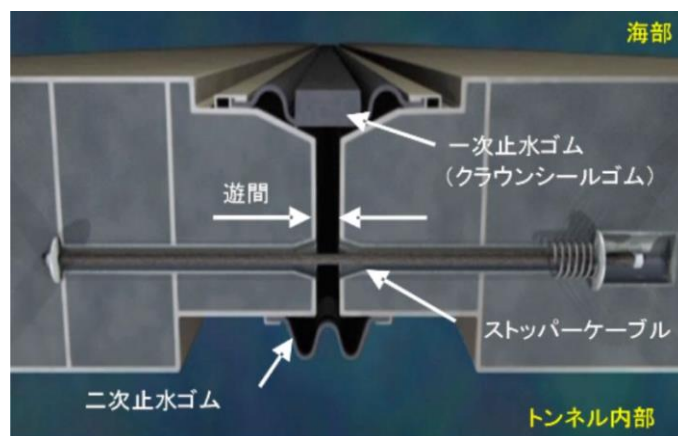
- 工事名：東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事
- 発注者：国土交通省関東地方整備局
- 設計者：オリエンタルコンサルタンツ、日本シビックコンサルタント、日本工営
- 施工者：五洋・東亜・新日鉄住金エンジ特定建設工事共同企業体
- 関係者：エム・エムブリッジ東日本支店、三井住友建設鉄鋼エンジニアリング、深田サルベージ建設横浜支店、渋谷潜水工業、真栄測量

- 概要：2020東京オリンピックまでの供用を目指し、大幅な工期短縮が求められた。そこで、東京港臨海部で沈埋函の鋼殻を分割施工し、東京湾を海上輸送、岸壁に係留して複数函のコンクリートを並行打設した。工程上のボトルネックとなる最終継手は、これを省略した「キーエレメント工法」を採用した。さらに、沈埋函の沈設管理にはCIMを活用し高精度な管理を行った。また、沈埋トンネルの可とう性継手には大変位に追従可能な「クラウンシール式継手」を採用し、地震時の安全性を確保した。

- URL：<https://www.nikkenren.com/doboku/prize/award/2022/>



沈設管理に CIM を活用



クラウンシール式継手

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011  
[URL:https://www.oriconsul.com/](https://www.oriconsul.com/)  
統括本部 伊藤、丸山、門司